

川根本町 図書室だより

11月

2022年11月号

- ・文化会館図書室(小長井)
 - ・山村開発センター図書室(上長尾)
 - ・移動図書館車やまびこ号:川根本町内7コース
- TEL:0547-59-3106(文化会館)
TEL:0547-56-2231(山村開発センター)

- ☆ 開室時間:午前9時～午後5時
- ☆ 休日:月曜日・第3日曜日(20日)・祝日の翌日(4日・24日)
- ☆ やまびこ号巡回コースは



かわねフォン、町ホームページでご確認いただけます。
なお、年間予定表は図書室で配布しています。

新 着 図 書

『安倍晋三 時代に挑む!』

安倍晋三 || 編著 櫻井よしこ || [ほか述] ワック

世界が注目したこの人の発言! 【政治】 文



ウクライナにとってのロシアは、日本や台湾にとっての中国。元内閣総理大臣が、既成の価値観や常識を疑い柔軟な発想で道を切り拓いてきた各界のトップランナーと「危機の時代」について語り合う。

『「笑い文字」見本集』

廣江まさみ著 講談社

幸せを引き寄せる言葉たち

【書道】 山



使う道具は、白い紙と黒・朱の筆ペンだけ。満面の笑顔伝える筆文字「笑い文字」の見本集。いろいろな「ありがとう」、結婚祝い、年賀状...。基本の書き方をはじめ、月ごとのテーマや様々な場面における「笑い文字」を掲載。

『ムーミン谷のしあわせレシピ』

トーベ・ヤンソン 絵と引用文 講談社

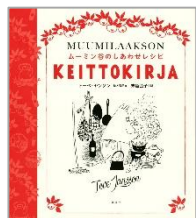
85の北欧料理レシピをどうぞ!

【料理】 文

「気持ちのいいものは、なんだっておなかにもいいのよ」(ムーミンママ)

- ・スナフキンのさすらい煮こみ
- ・ミムラのむすめのびっくりスープ
- ・ムーミンパパ流ヤンソンさんの誘惑
- ・ちびのミイのさかさまこけもケーキ
- ・ムーミン谷の地下室のベリージャム

ムーミン谷のやさしさに包まれた北欧料理の数々を、美しい挿絵とともに紹介します。名言や食材についての解説も多数収録。



『四国八十八カ所ゆとりの旅』

実業之日本社

札所のいわれを「深く知る」

【旅行】 山

大きな文字で読みやすさ抜群の、四国八十八カ所札所のガイドに加え、境内散歩に役立つコメント入りの境内図や、寺の縁起や伝説にまつわる興味深いコラムなど、充実した内容でより深い巡拝の旅が楽しめる一冊。札所巡りにまつわる情報のほか、四国のあふれる旅情を伝える特集も豊富。



◎ 新着図書

🔍 新刊の詳しい情報は、
【川根本町図書ネット】で検索

文化会館図書室所蔵

● 『**新!店長がバカすぎて**』 早見和真 著 角川春樹事務所
山本猛元店長が、3年ぶりに吉祥寺本店に店長として復帰した。張り切る店長だが、相変わらず、人を苛立たせる天才だ。しかし京子は、心の中で「お帰りなさい」とつぶやき...

小説

● 『**ロスト・スピーシーズ**』 下村敦史 著 KADOKAWA
がんの特効薬になる幻の植物を見つけるため、アメリカの製薬会社が南米アマゾン奥地探索チームを結成した。メンバーに加わった植物学者の三浦は、緑の地獄というべき過酷な自然に対峙し...

小説

● 『**祝祭の子**』 逸木裕 著 双葉社
宗教と暴力で洗脳された子供たちは、自らが加害者となった事件の14年後に再会した。終わったはずの“過去”が彼らを追い始め...。過酷な運命を背負う者の葛藤と救済を描く。

小説

● 『**月の三相**』 石沢麻依 著 講談社
旧東ドイツに位置するその街では、誰もが自分の「肖像面」を持っていた。面に惹かれて移り住んだ3人の女たちは、失われた「顔」を探して、見えない境界を越えていき...

小説

● 『**おばけのかわをむいたら**』 たなかひかる 作 文響社
ほそながいおばけのかわをむいたら、出てきたのは、おすもうさん!? まるいおばけ、かたいおばけ...。いろいろなおばけのかわをむいたら、なにが出てくる?

文



山村開発センター図書室所蔵

● 『**素晴らしき国**』 小路幸也 著 角川春樹事務所
豊臣秀吉に仕えた武将の家系に遺されていた一枚の絵。そこに描かれている肖像画とური二つの女性が、この絵を描いたのは後世に明智光秀と呼ばれた人物だと語り始め...

小説

● 『**乱鴉の空**』 あさのあつこ 著 光文社
ニヒルな同心・木暮信次郎と、深い闇を抱える商人・遠野屋清之介。消えた信次郎の謎、火傷の痕をもつ死体、泡銭を夢見る者たち...。因縁の2人の行きつく先は?

小説

● 『**嘘つきジェンガ**』 辻村深月 著 文藝春秋
見栄、不安...。ほんの出来心から積み上げてしまった嘘。一線を越えたら、もう戻れない。騙す側、騙される側、それぞれの心理を巧みに描く小説集。

小説

● 『**デクリネゾン**』 金原ひとみ 著 ホーム社
2度の離婚を経て、中学生の娘と2人で暮らすシングルマザーの小説家。最近付き合い始めた大学生と一緒に暮らしたいと娘に告げるが...。恋愛する母たちの孤独と不安と欲望を描いた長編小説。

小説

● 『**りょうしりがく for babies**』 クリス・フェリー さく サンマーク出版
先端テクノロジーの世界で不可欠となった量子力学の基本を、数学者であり物理学者でもある著者が、赤ちゃんにも伝わるようにと願ってつくった絵本。

山



『ワンネスの扉』 ジュリアン・シャムルワ 著 ナチュラルスピリット

スピリチュアル世界が伝えてくれること

未知なる世界を知りたいと思ったことはありませんか...
動物や天体好きで日本のアニメ作品にも夢中な少年だった著者。
16歳の時の超越体験が鍵となり、宇宙の扉へとつながり始めます。
これはフィクションなのか、リアルなのか...狭間の彼の実体感はリアルを感じます。

スピリチュアルな世界を私はとらえ方の一面と感じていますが、伝えられた大切なことは、すべての根源は【愛】ということ。
そう深く感じたとき、心にやわらかな安心感と解き放たれた思いがしました。
感じる事が行動となり現実が創られます。
ワンネスの扉はあなたの未知なる可能性の世界を開くかもしれません。
すべてはひとつ、ひとつはすべて。素晴らしいつながりに歓喜と感謝を。

図書室スタッフN子(^^)



山村開発センター所蔵